

大学アーカイブズの活動から学ぶ ～全国大学史資料協議会の企画展示見学を通して～

全国大学史資料協議会は、昭和 63 年（1988）6 月に「関東地区大学史連絡協議会」として発足しました。その後、幾度かの名称変更を経て、東日本部会・西日本部会の両部会からなる「全国大学史資料協議会」として現在に至っています。

同協議会は、各大学機関における大学史担当部署を中心とする機関会員と、大学史の研究者をはじめとする個人会員から成り立っています。その活動範囲は、大学史の編纂・展示・調査研究を中心としつつ、資料の整理方法やその保存、デジタル化の問題といった大学アーカイブズに関わるさまざまな分野にまで及んでいます。

このたび、同協議会東日本部会では、創立 30 周年記念事業の一つとして、「『新しい大学』の誕生—今日の大学の原点をさぐる—」と題する企画展を、立教学院展示館との共同主催および西日本部会他の協力のもとで開催しています。この展示では、新制大学設置から 70 年という節目を機として、各会員より提供された写真や資料をもとに戦後の新しい大学の姿を紹介しています。

そこで、第 304 回定例研究会では、テーマを「大学アーカイブズの活動から学ぶ～全国大学史資料協議会の企画展示見学を通して～」と題した研究会を企画いたしました。同協議会の活動内容を通して、大学という教育機関におけるアーカイブズとはどのようなものか、またどのような活動を展開しているのかについて知ることは、同じアーカイブズに携わる立場として、広く知識や情報を共有化する好機になると考えます。本研究会では、こうした大学アーカイブズの活動や取り組みについても目を向けるとともに、上記展示の見学会もあわせて実施したいと思います。

- 1 日 時 令和 2 年 2 月 20 日（木）13：30～17：00（受付開始 13：00）
- 2 場 所 立教学院展示館（〒171-8571 東京都豊島区西池袋 3-34-1）
- 3 日 程 ○ 講 演 1（13：40～14：15）
「全国大学史資料協議会の活動について」
○ 講 演 2（14：15～14：50）
「『新しい大学』の誕生—今日の大学の原点をさぐる—」展について
講 師：豊田雅幸氏（立教学院展示館）
○ 展示見学（15：00～16：30）
○ 質疑応答
※ 終了後、有志による情報交換会（懇親会）を予定しています。
- 4 定 員 40 名（先着順）
- 5 参加費 全史料協関東部会会員及び非会員共に無料
- 6 申込み 裏面「参加申込書」に必要事項を記入し、令和 2 年 2 月 13 日（木）までに
下記事務局あて F A X または電子メールでお申し込みください。

■ F A X 029-228-4277

■ E-mail jimukyoku@jsai-kanto.jp

主 催：全史料協関東部会

事務局：茨城県立歴史館 担当：石綿・鈴木・長谷川

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 2-1-15 TEL：029-225-4425